

株式会社日本医器械製作所



資本金：50百万円 従業員数：112名
所在地：大阪市天王寺区玉造元町3番9号
担当者：松川（大阪バイオセンター）
電話：06-6765-0223
メール：info@nihonika.co.jp

製品・技術・サービスの名称

- 環境制御技術の『オンリーワン企業』株式会社日本医器械製作所は、研究者やドクターのパートナー企業として着実な成長を遂げて参りました。
- 科学機器分野では、公的(大学・研究所)・私的(企業)実験研究施設での植物実験用人工気象器、人工気象室、動物実験用個別飼育装置、飼育室、光安定性試験器等の設計、施工、機器提供を行っております。
- メディカル分野では、無菌病室、第一種感染病室関連機器、設備の設計・施工、調剤関連機器・設備の設計・施工、臨床検査部門での局排・微生物検査用機器・設備の設計施工、体外授精用機器・設備の設計施工、培養液他などの製品を取り扱っております。
- 再生医療分野では、CPCの設計・施工、CPC対応安全キャビネット等の機器、ART研究用組織培養液、コロニーアッセイキット、3D培養観察用デバイス(キューブ式)等の器具・消耗品を取り扱っております。

セールスポイント

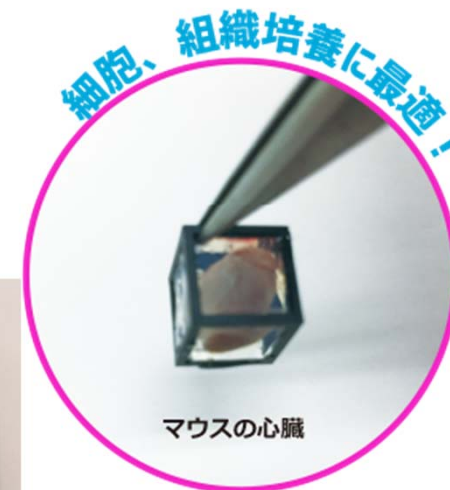
- お客様のニーズに合わせたオリジナル機器・設備の開発を致します
- 大阪府羽曳野市に弊社の工場・研究室がございます。

再生医療分野における用途

- 国内でのCPC設計・施工の実績をはじめ、昨年、弊社工場に隣接する『大阪バイオセンター』を完成させました。こちらはショールーム・デモンストレーション設備としてご利用頂けます。
- 新たに、『3D培養観察用デバイス(キューブ式)』を開発。多面的観察が可能なキューブ型3Dデバイスは基礎医学研究、がん研究分野、生物学分野における細胞、などの様々な分野への応用が可能です



大阪バイオセンター



3D培養観察用デバイス
(キューブ式)